

山行報告書				
日時	2025年3月19日(水)～23日(日)		天候	—
山名	熊野古道(中辺路)			
CL	こーちゃん	参加者	ザック、hiro.m、松D、Y山	
3/19～20 晴れ	博多=(夜行バス)=大阪=(JR)=紀伊田辺=バス=発心門王子 発心門王子14:30・・・水呑王子・・・伏拝王子・・・三軒茶屋跡・・・祓殿王子・・・16:40熊野本宮大社(ホテル泊)			
3/21 晴れ	熊野本宮大社7:00・・・下地橋バス停・・・松畑茶屋跡・・・百間ぐら・・・石堂茶屋跡・・・桜茶屋跡 ・・・12:00小和瀬 小和瀬バス停=(バス)=神丸=(バス)=新宮(ホテル泊)			
3/22 晴れ	新宮=(バス)=神丸=(バス)=小口 小口8:10・・・楠の久保旅籠跡・・・越前峠・・・石倉峠・・・大雲取越・・・色川辻・・・登立茶屋跡 ・・・16:20熊野那智大社 那智山=(バス)=紀伊勝浦(ホテル泊)			
3/23 晴れ	紀伊勝浦=(JR)=新大阪=(新幹線)=博多			
ザック 感想	<p>天気に恵まれ、快適な山歩きだった！ 二日目までは・・(正確には二日目の下山まで(笑))バスの待ち時間4時間の間に靴を脱いで河原で遊んだ時にちょっとしたトラブルに・・(ぴえん)！ 三日目も何とか耐えられたと思っただが、一晩考えて、万が一迷惑掛けたいかと思ひ、リタイヤを決めた！ その後の経過を見ると、弱気が過ぎたよなと思っただが、後の祭り(グスン)！ 思えば、以前膝を痛めたのも、下山した後、駐車場に移動する林道でだった！ 「家に帰り着くまでが山行」を肝に銘じないと！ 他のメンバーと楽しく完走したかった(涙そうそう)！</p>			
hiro.m 感想	<p>確か10年前 林山行で行った熊野古道。高野山の紅葉、100m位揺れる丸木橋とトルコブルーの色の川(その橋渡って学校に行く通学路と聞いて驚いた事)、出会った古式ゆかしい熊野古道絵巻行列、怖がった浅瀬に掛かる丸木橋、雨の中テント場を探した廃校になった学校跡、いろいろ思い出しながらの山行でした。ルートは違ったようで怖いと思った丸木橋には出会えませんでした。小口から那智大社の行程は同じでしたが10年前とは全く違い、インバウンドで90%程は外国人でした。小口の廃校は外国人の人気の宿になり、なかなか取れない宿になっていました。外から覗いて見るとどの部屋もふかふかのお布団が敷かれていました。私達はその宿が取れず小口からバスで新宮に行き宿泊し翌日またバスで小口に戻り那智大社を目指すという行程になりました。那智山ですれ違った日本人お互い「やっと日本人に会った」と言い合うくらい外国人だらけの熊野古道でした。今回の熊野古道山行は時代の流れを感じる山行でした。宿の形式も変わり3泊ともゲストハウスで、快適宿泊とご当地グルメと近くの温泉を堪能し、1泊目のゲストハウスではオーナーとの会話を楽むと言う楽しい熊野古道山行になりました。</p>			
松D 感想	<p>3日間で40km！ 楽しみにしていた熊野古道3泊4日の旅。神仏が住む荘厳な大自然を体感する素晴らしい旅でした。お宿は3軒共快適で、現地の食事とても美味しく特になまこ、マグロは絶品でした。これも5人のメンバーのお陰で楽しめたと思います。リーダーのこーちゃんさん素晴らしい企画ありがとうございました</p>			
Y山 感想	<p>世界遺産の熊野古道の山歩きと美味しい地元のお魚と温泉があり、楽しい山行でした。山歩きをしているのが海外の方が多く、日本の良い所を海外の方がよくご存知だなと実感しました。日本らしい日本を守っていきたく訪れていきたいと思いました。 リーダーのこーちゃんさん、ご一緒させていただいた皆さんありがとうございました。</p>			
こーちゃん 感想	<p>以前から歩いてみたかった熊野古道の行くことが出来ました。連日の良い天気、気持ちの良い登山道、適度な起伏で、全長40kmを3日掛けて快適に歩くことが出来ました。最後まで歩いてゴールの那智の滝に到着したときには感動しました。それにしても、外国人(大多数は西欧系)の多いことには驚きました。ゲストハウス3泊は何れも快適で、夕食は近くの飲食店の御馳走で英気を養うことが出来たのも良かったです。参加者の皆さん、一緒に歩いて楽しかったです。ありがとうございました。</p>			
費用概算	交通費:約42,000円 宿泊費:約14,000円 食費:約14,000円(各自払い)			





